

平成30年度
入学者選抜要項

平成29年6月



沖縄県立芸術大学

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地

電話 (098)882-5080

<http://www.okigei.ac.jp>

5 入学手続期間

<前期日程試験合格者>

平成30年3月8日（木）～3月14日（水）

※窓口受付時間：土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで
郵送の場合は3月14日（水）午後5時までに必着

<後期日程試験合格者>

平成30年3月22日（木）～3月27日（火）

※窓口受付時間：土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで
郵送の場合は3月27日（火）午後5時までに必着

第4 推薦入試

推薦入試の概要は次のとおりである。

1 募集人員・出願資格・推薦人員・選抜方法

(ア) 美術工芸学部

(1) 募集人員

学科	専攻	募集人員	
		県内枠	全国枠
美術学科	絵画専攻	1人	1人
	芸術学専攻	1人	1人
デザイン工芸学科	デザイン専攻	2人	2人
	工芸専攻	3人	3人
計		14人	

(2) 出願資格

次の要件をすべて満たしている者

- ① 高等学校又は中等教育学校を平成30年3月に卒業見込みの者（平成29年度の学年の中途において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）

なお、県内枠に該当する受験者は、沖縄県内の高等学校を平成30年3月に卒業見込みの者（平成29年度の学年の中途において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、本人又は保護者が平成29年4月1日以前から引き続き沖縄県内に住所を有している者とする。

- ② 学業成績・人物ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者
③ 調査書の学習成績概評がB段階以上の者
④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

(3) 推薦人員

学科	専攻	推薦人員
美術学科	絵画専攻	1高等学校につき2人
	芸術学専攻	1高等学校につき2人
デザイン工芸学科	デザイン専攻	1高等学校につき2人
	工芸専攻	1高等学校につき2人

(4) 選抜方法

① 絵画専攻・デザイン専攻・工芸専攻について

大学入試センター試験を免除し、出身学校長が作成した調査書・推薦書・志望理由書等の出願書類及び課題作品、小論文、面接の成績結果を総合的に判断して合格者を決定する。
※課題作品・小論文については、募集要項で発表する。

② 芸術学専攻について

大学入試センター試験を免除し、出身学校長が作成した調査書・推薦書・志望理由書等の出願書類及び小論文、面接の成績結果を総合的に判断して合格者を決定する。
※小論文については、募集要項で発表する。

(イ) 音楽学部

(1) 募集人員

学科	専攻	募集人員	
		県内枠	全国枠
音 楽 学 科	音 楽 表 現 専 攻	3人	3人
	音 楽 文 化 専 攻	2人	1人
	琉 球 芸 能 専 攻	4人	1人
計		9人	5人

(2) 出願資格

次の要件をすべて満たしている者

① 高等学校又は中等教育学校を平成30年3月に卒業見込みの者（平成29年度の学年の中途において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）

なお、県内枠に該当する受験者は、沖縄県内の高等学校を平成30年3月に卒業見込みの者（平成29年度の学年の中途において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）で、本人又は保護者が平成29年4月1日以前から引き続き沖縄県内に住所を有している者とする。

② 学業成績・人物ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者

③ 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者。ただし琉球芸能専攻受験者は3.0以上の者

④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者

注1：出願できる専攻・コースは一つとする。

(3) 推薦人員

学科	専攻・コース		推薦人員	
音 楽 学 科	音 楽 表 現 専 攻	声 楽 コ ー ス	各コース	1高等学校につき1人
		ピ ア ノ コ ー ス		
	弦 楽 コ ー ス	各コース	1高等学校につき1人	
管 打 楽 コ ー ス				
	音 楽 文 化 専 攻	沖 縄 文 化 コ ー ス		
		音 楽 学 コ ー ス		
	琉 球 芸 能 専 攻		県内	制限しない
			県外	1高等学校につき1人

(4) 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、出身学校長が作成した調査書・推薦書・志望理由書等の出願書類及び実技、小論文、面接、音楽に関する基礎能力検査等の成績結果を総合的に判断して合格者を決定する。

*ピアノコースでは、平成31年度入試から試験科目に初見視奏を課す予定である。

2 出願期間及び選抜期日

学部	学科	専攻	出願期間	選抜期日
美術工芸学部	美術学科	絵画専攻	平成29年11月1日(水) ～11月8日(水)	平成29年11月25日(土) ～11月26日(日)
		芸術学専攻		
	デザイン工芸学科	デザイン専攻		
		工芸専攻		
音楽学部	音楽学科	音楽表現専攻	平成29年11月19日(日)	
		音楽文化専攻		
		琉球芸能専攻		

3 合格者の発表

○美術工芸学部：平成29年11月30日(木)午前10時

○音楽学部：平成29年11月24日(金)午前10時

4 入学手続期間

平成29年12月8日(金)～12月15日(金)

窓口受付時間は、土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで。

入学手続書類等は、本人が直接持参すること。(県外及び離島の場合は郵送可、午後5時までに必着)

第5 社会人入試

社会人入試の概要は次のとおりである。

1 募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
音楽学部	音楽学科	琉球芸能専攻	若干名(注)

注：一般入試の前期日程の募集人員に含む。

2 出願資格

次の各号の一に該当する者で、平成30年4月1日現在、社会人(就職・就学の有無は問わない)として4年以上経過し、かつ22歳以上の者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。)
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及びこれに準ずる者で学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号。以下「法施行規則」という。)第150条第1号の規定により文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が法施行規則第150条第2号の規定により高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の法施行規則第150条第3号の規定により文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が同号の規定により指定するものを文部科学大臣が同号の規定により定める日以後に修了した者
- (6) 法施行規則第150条第4号の規定により文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び平成30年3月31日までに合格見込みの者

3 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、志願理由書、履歴書等の出願書類及び実技、小論文、口述試験の成績結果を総合的に判断して合格者を決定する。

4 出願期間及び選抜期日

学部	学科	専攻	出願期間	選抜期日
音楽学部	音楽学科	琉球芸能専攻	平成30年1月22日(月) ～1月31日(水)	平成30年2月25日(日) ～2月27日(火)

5 合格者の発表

平成30年3月5日（月）午前10時 ※学内掲示・本学ホームページ掲載

6 入学手続期間

平成30年3月8日（木）～3月14日（水）

※窓口受付時間：土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで

郵送の場合は3月14日（水）午後5時までに必着

第6 私費外国人留学生入試

1 出願資格

次の各号のすべてに該当し、かつ入学時において18歳に達していること。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（国際バカロレア資格、アビトゥア資格（ドイツ連邦共和国）又はバカロレア資格（フランス共和国）を取得した者を含む。）
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成29年度（2017年度）第1回又は第2回日本留学試験における出題言語を日本語とする日本語及び総合科目を受験した者
- (4) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格（留学等）を有する者
- (5) 修学に必要な日本語の能力を有する者

（注意）日本の国籍を有しない者で、日本の高等学校における3年間の教育課程を履修し、かつ卒業した者（平成30年3月卒業見込みの者を含む。）については、私費外国人としてではなく一般志願者と同様に取り扱う。

2 募集人員

若干名（一般入試の前期日程の募集人員を含む）

3 選抜方法

- (1) 大学入試センター試験を免除し、以下に掲げる内容を総合的に判断して合格者を決定する。

①平成29年度（2017年度）第1回又は第2回日本留学試験における出題言語を日本語とする日本語及び総合科目の成績

- ②一般志願者と同一の個別学力検査等を課した成績
- ③出願書類等

日本留学試験については、独立行政法人日本学生支援機構に照会すること。

独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課
〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 電話 03-6407-7457

(2) 個別学力検査等については、この要項の4ページを参照すること

4 出願期間及び選抜期日

学部	出願期間	選抜期日
美術工芸学部	平成30年1月22日(月)	平成30年2月25日(日)
音楽学部	～1月31日(水)	～2月27日(火)

5 合格者の発表

平成30年3月5日(月) 午前10時 ※学内掲示・本学ホームページ掲載

6 入学手続期間

平成30年3月8日(木)～3月14日(水)

※窓口受付時間：土・日・祝日を除く午前9時から午後5時まで

郵送の場合は3月14日(水)午後5時までに必着

第7 その他

1 障がい等を有する等の入学志願者との事前相談について

事前相談の時期、方法等については募集要項に明記する。障がいのある者等は、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性があるため、早目に募集要項を取りよせ、あらかじめ本学に申し出ること。

2 募集要項等の資料請求について

(1) 資料請求の時期と請求先

資料名	資料請求番号	発送開始時期	重さ(予定)	料金	資料請求先	
					①テレメール	②本学
大学案内(選抜要項同封)	568302	6月上旬	260g	250円	○	○
推薦入学学生募集要項	595492	7月下旬	125g	180円	○	○
音楽学部試験曲	588312	7月下旬	125g	180円	○	○
美術工芸学部学生募集要項	588322	8月下旬	200g	215円	○	○
音楽学部学生募集要項	588332	8月下旬	200g	215円	○	○

注1：複数の資料請求を行う場合は、各々の重さを加えた料金となる。速達希望者は別に速達料金が加算される。

なお、料金は資料の重さの変動により変更する場合がある。

注2：各請求先では○印の資料を扱うので、次項の要領で請求することができる。

平成30年度 沖縄県立芸術大学 入学者選抜方法一覧
 (一般入試、専門学科・総合学科卒業生入試、アドミッション・オフィス入試、推薦入試、帰国子女入試、社会人入試)

学部・学科 専攻名	選抜方法等		一般入試		専門学科・総合学科卒業生入試		アドミッション・オフィス入試		個別学力検査等の日程		推薦入試		帰国子女入試・社会人入試		備考		
	個別学力検査を課する	実技検査等	個別学力検査等		実技検査等		実技検査等		個別学力検査等		実技検査等		帰国子女	社会人			
			面接 小論文 を課す を行う	外国語 リスニング テスト を課す	面接 小論文 を課す を行う	実技検査 を課す	面接 小論文 を課す を行う	外国語 リスニング テスト を課す	個別学力 検査を 課す	実技検査 を課す	面接 小論文 を課す を行う	外国語 リスニング テスト を課す				個別学力 検査を 課す	実技検査 を課す
美術 工芸 学 部	美術 専攻	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	小論文を指定した 期日までに提出す ること。 課題作品は試験当 日に持参すること。		
		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		X	
デザイン 工学 部	デザイン 専攻	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	小論文を指定した 期日までに提出す ること。 面接の際、課題作 品を持参すること。		
		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		X	
音楽 学 部	音楽表現 専攻	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	小論文を指定した 期日までに提出す ること。 課題作品は試験当 日に持参すること。		
		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		X	
音楽 学 部	音楽文化 専攻	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	小論文を指定した 期日までに提出す ること。 課題作品は試験当 日に持参すること。		
		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		X	
音楽 学 部	琉球芸能 専攻	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	小論文を指定した 期日までに提出す ること。 課題作品は試験当 日に持参すること。		
		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
		X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		X	

注1:芸術学専攻は、実技検査と小論文のいずれかを選択する。
 注2:音楽表現専攻の面接は、声楽、ピアノ、演奏、音打楽器コースのみ実施し、作曲理論コースは行わない。

平成30年度 神縄県立芸術大学 入学選抜試験の実施教科・配点等について

学部・学科 及び入学定員等 （平成29年度 志願倍率）	名等 専攻	学力検査等の 区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の 選抜方法 等					
			教科	科目名等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語		小論文	実技	面接	配点 合計	
																			教科等
美術工芸学部 (2.8)	美術専攻 前期4 後期4 その他2	前期 2/25~ 2/27	国	を必ず受験 世A,世B,日A,B,B,地理A, 地理B,現社,倫,政経,倫,政経 教I,教II,教A, 教II,教II,教B,簿,情報 物,化,生,地学, 物基,化基,生基,地学基(注1)	から1 (ただし、 「理科」の基 礎を付した科 目を選択する 場合は同科目 から2)	前期 実技検査 (素描) (着色) 小論文 後期 実技検査 (素描) (着色) 小論文 面接		センター試験 個別学力検査等	100	*100	*100	*100	*100	*100	*100	100	100	300	推薦 外国人 追加合格
		後期 3/12~ 3/14	理			計	100	*100	*100	*100	*100	*100	100	100	600	700	1000		
美術工芸学部 (2.8)	彫刻専攻 前期3 後期2	前期 2/25~ 2/27	外	英,独,仏,中,韓から1を必ず受験 (英語はリスニングテストを含む。) 〔3教科3科目(ただし、「理科」の基礎を付した科目 を選択する場合は4科目)〕		前期 実技検査 (素描) (彫造) 面接		センター試験 個別学力検査等	100	*100	*100	*100	*100	*100	*100	100	100	300	外国人 追加合格
		後期 3/12~ 3/14				計	100	*100	*100	*100	*100	*100	100	700	700	1000			
デザイン 工芸学部	デザイン 専攻 前期16 後期4 その他4	前期 2/25~ 2/27	その他			前期 実技検査 (素描) (色彩構成) (立体構成) 面接		センター試験 個別学力検査等	200	*200	*200	*200	*200	*200	*200	*200	200	800	推薦 外国人 追加合格
		後期 3/12~ 3/14				計	200	*200	*200	*200	*200	*200	200	700	700	1000			
デザイン 工芸学部	デザイン 専攻 前期18 後期6 その他6	前期 2/25~ 2/26	その他			前期 実技検査 (素描) (色彩構成)		センター試験 個別学力検査等	100	*100	*100	*100	*100	*100	*100	*100	100	300	推薦 外国人 追加合格
		後期 3/12~ 3/14				計	100	*100	*100	*100	*100	*100	100	700	700	1000			

注1 「理科」の基礎を付した科目を選択する場合には、必ず「理科」の基礎を付した科目から2科目を選択しなければならない。なお、その際の選択科目の総数は、「理科」の基礎を付した科目を選択しない場合に比べて、1科目増えることに注意すること。

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- (1) 各専攻の指定する数以上の教科・科目を受験している者については、特に個別に指定された教科・科目を除いて、得点の高い教科・科目を評価の対象にする。ただし、「地理歴史、公民」及び「理科」の2科目受験者については、第1解答科目の得点を評価の対象にする。また本学では、大学入試センター試験の過年度成績は利用しない。
- (2) 英語については、筆記試験とリスニングデータの合計得点を各専攻の外国語の配点に換算して利用する。
- (3) 理科の基礎を付した科目については、選択した2科目の合計得点を各専攻の理科の配点に換算して利用する。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 配点に*印を付してある教科・個別学力検査等は選択教科・個別学力検査等を表す。
- (2) 面接については、総合判定の資料とする。

平成30年度 沖縄県立芸術大学 入学者選抜試験の実施教科・配点等について

学部・学科 及び入学定員等 (平成29年度 志願倍率)	大学入試センター試験 の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等					その他の 選抜方法 等		
	科目名等	免除	科目名等	2段 階選 抜	試験の区分	国語	外国語	専攻 試験	音楽に關 する基礎 能力検査		面接	配点 合計
音楽学部 (2.0) 40人 前期26 前期14 推薦	音楽表現 専攻 推薦6 推薦14	免除	その他 〔声乐コース〕 実技検査、コーラル・ブレンディング 楽典、聴音または新曲視唱、副科ピアノ、面接 〔ピアノコース〕 〔ビアノコース〕 実技検査、楽典、聴音、面接 〔弦楽・管打楽コース〕 実技検査、楽典、聴音または新曲視唱、副科ピアノ、面接 〔作曲理論コース〕 実技検査(口述試験を含む)、新曲視唱、副科ピアノ		個別学力検査等				500	200	50	750
音楽文化 専攻 推薦3		免除	その他 〔沖縄文化コース〕 小論文(口述試験を含む)、楽典、音楽または舞踊の実技 〔音楽学コース〕 小論文(口述試験を含む)、新曲視唱、副科ピアノ		個別学力検査等			500	200		700	
琉球芸能 専攻 推薦5		免除	その他 〔琉球古典音楽コース〕 実技検査、楽典 〔琉球舞踊組踊コース〕 実技検査、初見演技、楽典または初見視唱		個別学力検査等			600	100		700	
音楽表現 専攻 前期17		外国を必ず受験 (英、独、仏、中、韓から1を必ず受験 (英語はリスニングテストを含む。) 〔2教科2科目〕)	その他 〔声乐コース〕 実技検査、コーラル・ブレンディング、楽典、 聴音または新曲視唱、副科ピアノ 〔ピアノコース〕 〔弦楽・管打楽コース〕 実技検査、初見視奏、楽典、聴音 〔弦楽・管打楽コース〕 実技検査、楽典、聴音または新曲視唱、副科ピアノ 〔作曲理論コース〕 実技検査(口述試験を含む)、楽典、聴音、副科ピアノ		センター試験 個別学力検査等	150 150	150	500	200		300	外国人 追加合格
音楽文化 専攻 前期4		免除	その他 〔沖縄文化コース〕 小論文(口述試験を含む)、楽典、音楽または舞踊の実技 〔音楽学コース〕 小論文(口述試験を含む)、楽典、聴音または新曲視唱、 副科ピアノ		センター試験 個別学力検査等	200 200	200	400	200		400	
琉球芸能 専攻 前期5		免除	その他 〔琉球古典音楽コース〕 実技検査、楽典 〔琉球舞踊組踊コース〕 実技検査、初見演技、楽典または初見視唱		センター試験 個別学力検査等	150 150	150	600	100		300	
社会人		免除	その他 〔琉球古典音楽コース〕 実技検査、小論文、口述試験		個別学力検査等			600	400		1000	

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- (1) 本学では、大学入試センター試験の過年度成績は利用しない。
- (2) 英語については、筆記試験とリスニングテストの合計得点を各専攻の外国語の配点に換算して利用する。